

済生かなざわ

令和2年夏号 第128号

発行: 石川県済生会金沢病院

〒 920-0353 金沢市赤土町二 13-6 TEL (076) 266-1060 FAX (076) 266-1070 E-mail saiseikh-s@saiseikaikanazawa.jp URL https://saiseikaikanazawa.jp/

ご利用の皆様へ

アフター・コロナ、ウィズ・コロナの時代に向けて



副院長 龍澤 泰彦

令和2年度もはや4か月が過ぎようとしています。本来ならば今頃(この原稿執筆時)は東京オリンピック2020が幕を開け、日本中が熱気に包まれているはずでした。石川県も北陸新幹線が開業5周年を迎え、外資系の高級ホテルやクルーズターミナルがオープンし、街はますます国内外からの観光客でにぎわっているはずでした。石川県内で最初に新型コロナウイルスの感染者が確認されたのは2月21日のことでしたが、その時点でいったい誰が現在のこのような状況を予測できたでしょうか。

県内でも4月にクラスターが発生し急激にコロナの感染が拡大したことに伴い、当院の体制も大きく変化してきました。様々な学会からの提言もあり、手術や、内視鏡検査・健診事業等は一部制限せざるを得なくなりました。入院患者さんとの面会の制限・禁止も行い、患者さん向けの各種教室や院内のがんサロン、近隣の先生方とのカンファレンスなども中止としてきました。さらに、こちらから出向いて行くなでしこ出前健康講座も、ご依頼いただいた方々との協議のうえ、3月以降やむなく延期・中止としてきました。このような状況の中、県から当院への委託事業である街中の常設がんサロン「石川県がん安心生活サポートハウス(つどい場はなうめ)」では、いち早くICTを活用しながら運営の工夫に取り組んでいます。愛称に「つどい場」とつけたように、本来がんサロンは人が集い交流するのがいいところなのですが、このようなコロナ蔓延という事態になったことで、実際その場に足を運ばなくてもつながりを感じられるような工夫が必要となりました。具体的には、来所者の人数は制限しつつ、はなうめの公式LINEからの適切な情報発信、LINEのチャット機能を利用した各種相談の受け付け、参加型プログラムのオンラインプログラムへの変更(Zoomの利用)、セルフケア用のYouTubeチャンネル開設などです。このような取り組みにより、これまで来所できなかった人ともつながり、有用な情報を提供することができたといったメリットも生まれました。

学会の総会なども軒並みWEB開催に形を変えていますし、全国規模の会議などもZoom会議が多くなってきました。各業種でもリモートワークが進みつつあり、世の中の生活様式、働き方が大きく変わろうとしています。われわれもただ手をこまねいているばかりではなく、このような時代の変化に即した対応をしていく必要があります。

また現在は、何よりも患者さんに不利益が生じないようにすることを念頭に、感染対策を万全に講じたうえで通常に近い体制で診療を行っています。各種教室や研修、カンファレンス等の開催、なでしこ出前健康講座なども再開しております。これからのアフター・コロナ、ウィズ・コロナの時代、当院としても診療体制のあるべき姿や患者さんやご家族の方のサポート体制、地域連携のあり方を模索しているところです。

この原稿を執筆している間にも、しばらくなかった県内の感染者が認められるようになってきました。もしかするとまた診療体制を変えざるを得ない状況になってくるかもしれません。そのような状況の中でも、三密を避けながらも、皆様との連携はこれからもより一層密にとり、地域に貢献できるよう取り組んでまいる所存です。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

当院への医療物資等のご支援に対する御礼

日頃より当院の運営に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く 御礼を申し上げます。

さて、依然として新型コロナウイルス感染症の脅威が続いておりますが、これまでの間、多くの個人様、企業・団体様より、マスクや防護服等の医療物資のほか、温かいお弁当や、食品・飲料等のご提供をいただきました。

頂戴いたしました物資等につきましては、日々の業務の中で患者さんのために有難く使用させていただいております。皆様方の温かい心遣いに重ねて感謝申し上げます。

今後も感染対策に最善を尽くし、患者様に安心して当院をご利用いただけるよう努めて参ります。

石川県済生会金沢病院 院長 荒木 勉









「スポーツ外来」を6月に開設し、はや2か月が経ちました。診察は、毎週木曜日の午後2時から行っており、日本体育協会公認スポーツドクターの下崎 研吾先生(整形外科)が担当医を務めております。

現在は、当初の想定を超える患者さんに来院いただき、 主に中学・高校生を中心に、ケガや痛みを抱えたアスリートがスポーツ競技復帰に向けて懸命に治療・リハビリテーションを受けています。

当院のスポーツ外来は、リハビリ部門、検査部門(MRIやCT)と密に連携し、「スポーツ競技への復帰、再発の防止、パフォーマンスの向上」をコンセプトとしております。

限られた時間のため、受診できる人数には限りがありますが、下﨑先生を中心にスタッフ(チーム)ー丸となって時間の許す限り対応させていただいております。

今年は新型コロナウイルス感染症により、スポーツ活動にも多くの制限がかかり、残念な思いが拭えません。一日も早く事態が終息し、スポーツ活動を行うすべての人が思う存分スポーツできるよう願っております。

(記:広報担当者)

登録医のご紹介

2F ソフィアひ<mark>ふ科</mark>クリニック

1F ソフィア内科クリニック



ソフィア内科クリニック

住 所: 〒921-8035

石川県金沢市泉が丘2丁目14番1号1階

T E L: 076-255-7124

診療科名:内科、循環器内科、消化器内科

休 診 日:日曜、祝日、土曜午後



院長:小川 純 先生

本年5月8日に泉が丘で新しく内科クリニックを開業いたしました小川純と申します。

私自身は循環器内科が専門ですが、消化器内科は金沢大学病院からの専門医に加えソフィア病院院長の亀田医師、代謝内科は金沢医療センター名誉院長の能登医師が担当いたします。また、来院が難しい方には在宅診療も行っております。

私たち職員一同は、この新しいクリニックを皆さんに頼りにされ何でも相談していただける「街の診療所」にしたいと思っています。

これからどうぞよろしくお願いいたします。

ソフィアひふ科クリニック

住 所: 〒921-8035

石川県金沢市泉が丘2丁目14番1号2階

T E L: 076-255-7712

診療科名:皮膚科

休 診 日:日曜、祝日、土曜午後



2020年5月金沢市泉が丘2丁目に新規開業したソフィアひふ科クリニック院長の川原です。当クリニックは2階建てで1階は内科(ソフィア内科クリニック:小川純院長)であり、皮膚科は2階にあります。私は、2020年3月まで金沢赤十字病院に9年間勤務し、皮膚疾患の中でも特に乾癬、光線過敏症、光線療法を専門にしてきました。今後は地域医療に今まで以上に貢献したいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。

院長:川原繁先生

たが整形外科クリニック

住 所:〒920-0842

石川県金沢市元町2丁目20番23号

T E L: 076-213-5012

診療科名:整形外科・リハビリテーション科・

000000

リウマチ科

休 診 日:木曜、日曜、祝日、土曜午後





令和2年6月に金沢市元町にて開業させて頂きました。患者さんの暮らしを支え、笑顔にしていきたいと思っています。患者さんやご家族の声に耳を傾け、少しでも不安を和らげるために、少しでも力になれればと考えます。どうぞよろしくお願いします。

院長:多賀 正先生

津山整形外科クリニック

住 所:〒921-8834

石川県野々市市中林1丁目64街区1番

T E L: 076-259-5077

診療科名:整形外科、リウマチ科、

リハビリテーション科、美容外科

休 診 日:日曜、祝日、木・土午後





院長:津山 健先生

皆様はじめまして。

野々市市中林に令和2年4月7日に開院しました、津山整形外科クリニックの津山です。

25年間の勤務医で培った経験を生かして、地域の方々に医療を提供できればと考えております。

クリニックのコンセプトはHealthy Againです。

一般的な整形外科だけではなく、見た目にも若々しくということで、美容レー ザー機器も導入しています。

クリニックに関わる皆様が心身ともに健康で笑顔でいられることを目指しています。

どうぞよろしく御願い致します。